

令和3年度 活動計画

資料2-2

北 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	北区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回			参加者数		22名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○			○	○	○	○	○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関とのつながり強化 ・コロナ禍の中での活動 ・福祉従事者の資質向上 											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
こども部会	隔月開催	障がい児事業所	30	福祉従事者の資質向上と学びのための連携
就労・生活支援部会(日中活動部門)	年3回	就労継続支援B型、生活介護、自立訓練事業所 など	13	事業所見学会の開催
就労・生活支援部会(就労部門)	年4回	就労継続支援A型、就労継続支援B型 就労移行支援 など	20	就労支援事業所へのアンケートを実施し、事業所の情報を発信する
就労・生活支援部会(生活部門)	年2回	居宅介護支援事業所、入所系事業所 など	30	活動再開・他部門との連携及び合同研修
イベント活動委員会	定例会年3回	各部門代表者等	10	One team project の継続 イベントの立案・実施
研修委員会	年5回程度	各部門代表者等	10	委員会の立ち上げ 研修の立案・実施
相談支援連絡会	毎月	相談支援事業所	15	相談支援事業所のスキルアップ 情報共有

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
北区メッセージライブ	イベント	12月上旬	地域住民	100	障がい者週間の啓発活動 事業所の様子を紹介
従事者研修	研修会	2月	障がい者関係事業所職員 当事者、家族	50	クロスロード研修
One team project マスクエコバックをあそぼう	その他	不定期	地域住民	10	事業所自主製品(マスク・エコバック等)の即売会

D 備考

--

令和3年度 活動計画

都島 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	全体会議			開催頻度			年4回			参加者数		15名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他		
		○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	各部会の取り組みについての情報共有												

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	年4回	区内相談支援事業所、身障相談員、障がい者就業・生活支援センター など	15	事例検討や困難ケースについての情報共有など
地域当事者部会	年4回	区内障がい福祉事業所、知的相談員、障がい者団体、区社協など	13	障がい理解の啓発や災害時対応への取り組み、交流イベントの開催など
事業所部会	年7回	区内障がい福祉事業所	4	区内障がいサービス事業所に向けた研修会や「社会資源フェスタ」の実施など
こども部会	年4回	区内放課後デイ事業所など	20	事例検討や困難ケースについての情報共有など

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がい児・者 福祉資源フェスタ	イベント	3月(予定)	区民	140	区内障がい福祉事業所が説明ブースを出し情報提供を行う
広げよう地域の輪(地域当事者部会主催)	イベント	未定	区民	80	障がいのある幅広い世代の方に交流していただく場として開催する
事業所部会主催の研修会	研修会	8月(予定)	区内障がいサービス事業所	40	LGBTの理解について
こども部会主催の研修会	研修会	11月(予定)	区内障がいサービス事業所	30	こどもの主体性をそだてる療育
精神保健福祉講演会	研修会	12月(予定)	区内障がいサービス事業所 区民	80	未定
事業所部会主催の研修会	研修会	1月(予定)	区内障がいサービス事業所	40	虐待・差別についての検討会
相談支援部会主催の研修会	研修会	未定	区内障がいサービス事業所	40	未定

D 備考

令和3年度 活動計画

福島区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	協議会	開催頻度							参加者数	21名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○	○	○		○	○	○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	障がい者・高齢者への安全・安心のまちづくりの取り組み 障がい者への理解を深めてもらう取り組み										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援事業所部会	毎月	福島区および近隣区相談支援事業所	約10名	情報交換、勉強会、事例検討
ヘルパー事業所部会	年2～3回	福島区ヘルパー事業所	約20名	情報交換、勉強会
日中活動系事業所部会	年2～3回	福島区日中活動系事業所	約10名	情報交換、勉強会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
高齢者・障がい児/者なんでも相談会	相談会	毎月(第4金曜日)	区民	4	協議会主催で、区障がい者基幹相談支援センター、区社協、社会福祉士、社労士が相談に対応
「人権啓発推進協議会事業夏休みヒューマンシアター」(啓発活動)	イベント	8月下旬予定	ヒューマンシアター参加者	約400募集	映画上映前に、障がい児(者)への理解を深めていただくために、紙芝居を上映。映画終了後に障がい児体験コーナーを開
「人権啓発推進協議会事業春休みヒューマンシアター」(啓発活動)	イベント	3月下旬予定	ヒューマンシアター参加者	約400募集	映画上映前に、障がい児(者)への理解を深めていただくために、紙芝居を上映。映画終了後に障がい児体験コーナーを開
区民まつりでの啓発活動	イベント	10月予定	区民	未定	ブースを開設し、障がい者(児)への理解を深めてもらう文書の配布及びミニ相談コーナーの設置
障害者週間の取組み	その他	12月3日～9日	区民	未定	区役所横に幟の設置、障がい者への理解を求める取組みの実施

D 備考

--

令和3年度 活動計画

此花区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	此花区地域自立支援協議会			開催頻度			奇数月(年6回)			参加者数		30名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○	○				○			○	○	○
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	増えてきている精神障がい・発達障がいの方々への対応、8050問題、複合的な課題等について議論する。 新規参入の事業所等に協議会への参画を促し、障がいの理解やサービスの質の向上を図る。 各分野との連携、地域のつながりを構築していく。											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援事業所部会	毎月	区内ならびに隣接区の相談支援事業所、地域活動支援センター	25	・各事業所での困難ケースの事例検討 ・各種勉強会(高齢分野・精神障がい・教育機関との連携など)
居宅介護事業所部会	3か月に一度	区内居宅介護事業所	30	・事例検討・制度等の勉強会 ・事業所見学 など
こども部会	毎月(8月、12月を除く)	区内障がい児通所施設事業所、区内障がい児相談支援事業所、隣接区の子機能型児童発達支援センター	15	・各事業所での困難ケースの事例検討 ・支援者向け研修会の開催
相談員部会	4か月に一度	身障・知的相談員	10	・福祉のあらましを活用した制度の学習
グループホーム部会	隔月	区内グループホーム事業所	10	・グループホームへの理解の啓発 ・支援者の質の向上を目的とした研修会の開催
日中事業所部会	隔月	区内日中事業所	15	・支援者の質の向上を目的とした研修会の開催

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
運営会議	その他	隔月	各部会の代表者等	10	全体会の議事録作成、次回議案の検討

D 備考

新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止等を考慮し、各部会リモートでの会議の開催を検討していく。

令和3年度 活動計画

中央 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	中央区地域自立支援協議会			開催頻度			オンラインでの開催も含め検討中			参加者数	20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
		○	○				○			○	○
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	各部会の取り組みと連動した協議会全体の活性化										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	オンラインでの開催も含め検討中	相談支援事業所	17	相談支援事業所選定、事例検討、研修会開催、情報交換
児童部会	オンラインでの開催も含め検討中	障がい児通所事業所、相談支援事業所、支援学校	30	研修会開催、情報交換
日中活動系部会	オンラインでの開催も含め検討中	障がい者日中活動系事業所	12	研修会開催、情報交換
訪問系事業所連絡会	オンラインでの開催も含め検討中	訪問系事業所	31	研修会開催、情報交換
就労系事業所連絡会	オンラインでの開催も含め検討中	就労系事業所	40	研修会開催、情報交換

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
全体研修会	研修会	オンラインでの開催も含め検討中	区内全障がい福祉サービス事業所、自立支援協議会委員	検討中	障がい福祉サービスの向上に関する研修(オンライン研修)

D 備考

--

令和3年度 活動計画

西	区地域自立支援協議会
---	------------

A 協議会本会議

名称	西区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回程度			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○			○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催 ・各専門部会の自主的開催に向けた協議等 											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内相談支援事業所、地活センター	10	制度や相談支援技術の勉強会、事業所選定
こども部会	年4回程度	障がい者基幹相談支援センター、地活センター、障がい児通所事業所	10	事業所情報の共有、学校等との連携強化
就労・日中活動部会	年6回程度	障がい者基幹相談支援センター、地活センター、就労事業所、生活困窮者自立相談支援機関	20	事業所情報の共有、年金に係る勉強会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がい者相談会	相談会	6月、8月、10月、2月	市民	10	障がい者や家族に対する困りごとやサービス等に関する相談
交通安全運動区内巡視	その他	9月	市民	20	障がい者が交通安全上危険な場所がないか区内を巡視する
障がい者週間啓発活動	イベント	12月	市民	30	障がい者週間に合わせて駅前啓発活動を行う。

D 備考

--

令和3年度 活動計画

港区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	協議会			開催頻度			年6回程度			参加者数		15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○	○				○			○	○	
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	非常時における協議会運営の継続的な取組み、各種研修の開催方法の検討、防災関係、権利擁護、80・50問題、ケアマネージャーとの連携、相談支援部会、ヘルパー事業所連絡会、児童系支援事業所連絡会											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内相談支援事業所等	22	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有、事業所選定
ヘルパー事業所連絡会	4回／年	区内居宅事業所	36	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有
児童系支援事業所連絡会	3回／年	区内児童系相談事業所等	17	制度や相談支援技術の勉強会、情報共有

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
研修会	研修会	7月	事業所	未定	未定
研修会	研修会	12月	市民、事業所	未定	未定
福祉のひろば	イベント	未定	市民	未定	福祉施設利用者の舞台発表、障がいのある人の作品展示、バザー、啓発コーナーなど

D 備考

令和3年度 活動計画

大正区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	自立支援協議会			開催頻度			偶数月			参加者数		10名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○	○				○			○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・地域自立支援協議会活性化のための意識の共有化 ・地域の社会資源の再確認と活用について ・障がい者の支援体制への課題解決にむけてさらなる情報共有や連携の強化(特に、災害や虐待の対応について取り組む)											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
計画相談事業所連絡会	偶数月	区内、近隣区域相談支援事業所	12	情報交換・困難ケースの事例検討

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がいのある方のための相談会	相談会	毎月第3月曜日	障がいのある方、家族、事業所	数名	区役所で相談会を開催。周知方法を広げていく。
研修会の開催	研修会	未定	事業所職員	未定	虐待防止の研修を開催し、知識の共有、連携を図る。

D 備考

--

令和3年度 活動計画

天王寺区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	協議会本会			開催頻度			奇数月(年5回)			参加者数		30名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他		
		○	○				○		○	○		○	障がい当事者の家族
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	障がい当事者や支援者の話を聞き、天王寺区内における課題や問題点の明確化を行う。												

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	奇数月(年6回)	区内及び近隣区の相談支援事業所、地域活動支援センター、就業・生活支援センター	約20名	・援助者のスキルアップのため、事例検討等を行う。 ・当事者のニーズをつかむ活動
日中活動系部会	偶数月(年6回)	就労継続支援(A型・B型)事業所、就労移行支援事業所、相談支援事業所など	約20名	・事業所同士の連携を深め、情報交換等を行う。 ・天王寺区内のニーズを把握し、サービスの明確化を行う。
子ども部会	年3回程度	障がい児相談支援事業所、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所など	約30名	各事業所からの疑問等を元に勉強会を開催する。

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がい者相談会	相談会	6月、8月、10月、2月	障がいのある方やその家族	5	障がい者支援事業所職員及び区役所職員が相談に応じる。
研修会	研修会	1月ごろ	障がい者支援事業所、民生委員など	40	令和3年度のテーマに沿った内容

D 備考

--

令和3年度 活動計画

浪速区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	浪速区地域自立支援協議会			開催頻度			3回/年			参加者数	15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
		○	○			○	○	○		○	
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・日中系部会の立ち上げ ・児童部会の再開 ・事例検討会										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内相談支援事業所	20	制度についての情報共有、勉強会、事業所選定
児童部会	隔月	区内相談支援事業所	20	制度についての情報共有、勉強会
日中系部会	隔月	区内相談支援事業所	20	制度についての情報共有、勉強会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
何でも相談会	相談会		区民		区役所と共催で、場所は様々なところで行う

D 備考

--

令和3年度 活動計画

西淀川	区地域自立支援協議会
-----	------------

A 協議会本会議

名称	自立支援協議会運営委員会			開催頻度					参加者数	10名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○				○	○			○		○ 保護者代表
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・高齢者分野との連携・地域とのつながりを深める・全区民に向けた相談支援事業所の役割の周知・相談支援専門員のスキルアップ・社会資源の開発 ・災害に備え、避難訓練などの活動に具体的に取り組む。地域生活支援拠点の整備(ハード面、人員)										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援事業所部会	2回/月	区内等相談支援事業所	20	他機関を交えたケース検討、相談支援専門員向けの研修、事業所選定等
生活就労部会	1回/2ヶ月	日中活動事業所 グループホーム	20	区役所内での授産品販売、イベント開催、事業所紹介ができるツールの開発、災害時などの危機管理について
こども部会	毎月	障がい児通所事業所、保育園、小学校等	20	事業所情報の共有、子育て支援にかかわる研修等
居宅支援事業所部会	年に4回	居宅事業所	15	実地指導対策、相談支援事業所との意見交換会、事業所間の連携方法
放課後デイサービス連絡会議	1回/2か月	放課後等デイサービス事業所	15	学習・情報の共有(子ども部会の下部)

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
くらしやおしごと相談フェア	相談会	R3.8月ごろ(未定)	地域住民	50	就労相談・卒業後の進路相談
障がい児者ふれあい広場	イベント	R4.3.13(未定)	地域住民	100	障がい児者、関係機関による舞台発表
制度改定についての勉強会	研修会	R3.5月ごろ(未定)	事業所	20	報酬改定についての勉強会
子育てに関連する区内の活動を知る	研修会	R3.10月ごろ	事業所	20	区内の子育てに関する活動を知る

D 備考

※協議会本会議(運営委員会)及び部会においては、一部でリモート開催(マイクロソフト・チームス)も導入している。
 ※C その他の活動については、新型コロナウイルス感染症対策の状況次第により、中止の判断をすることもある。また、参加者数はコロナ感染症対策の人数制限上のものとして計上している。

令和3年度 活動計画

淀川 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	運営委員会			開催頻度			毎月			参加者数	名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○					○		○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・参加機関および運営体制の見直し ・市民啓発のためのイベントの検討(コロナ禍における実施方法含む) ・各部会持ち回りによる研修会の検討(コロナ禍における実施方法含む) ・災害についての意識高める。 										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
身体障がい者部会	2ヶ月に1回	区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター(活動支援B型)、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、身体障がい者相談員、障がい者就業・生活支援センター、区社会福祉協議会、訪問看護ステーション	7名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・福祉教育の実施(年3回程度) ・入店拒否など障がい者差別事例への対応策や取り組みの検討。 ・身体障がい者が利用しやすい社会資源の情報共有及び集約 ・勉強会(身体障がい者に関する制度や情報)
知的障がい者部会	毎月	区障がい者基幹相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、障がい者就業・生活支援センター、知的障がい者相談員	10名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・参加機関および運営体制の見直し ・オンラインでも開催ができるようにITリテラシーの向上 ・症例検討会 ・他事業所との情報交換会 ・防災意識の向上(防災勉強会) ・年間成果物の作成
精神保健福祉部会	毎月	区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター(生活支援型)、地域活動支援センター(活動支援A型)、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、医療機関、訪問看護ステーション、区役所保健福祉課(精神保健福祉相談員)	12名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・参加機関持ち回りによる事例検討および事例の分析 ・参加機関からの情報提供 ・講師を呼んでの勉強会開催(協議会参加機関向け)

居宅介護事業所支援部会	年6回程度	区障がい者基幹相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所	15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討 ・勉強会の実施
こども支援部会	年7回程度	区障がい者基幹相談支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、区役所保健福祉課(こども支援課)	20名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討 ・市民啓発のためのイベントとして、研修会を開催(時期や形式はコロナの状況により検討)
就労支援部会	2ヶ月に1回の頻度 計年6回程度	区障がい者基幹相談支援センター、障がい者就業・生活支援センター、障がい福祉サービス事業者、相談支援事業所、訪問看護ステーション、区役所保健福祉課(障がい者就労事業担当)	15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・部会において各事業所から活動報告、情報共有、事例検討、人材育成のための研修会など ・「はたらく・くらしフェスタ」開催予定(時期・内容要検討) ・ハローワーク合同面接会:12月開催予定 ・淀川区障がい者就労支援事業への協力 ・定例会は、オンライン開催(コロナ状況に応じて集合型もしくはハイブリッド型)
相談支援部会	毎月	区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター(生活支援型)、相談支援事業所、医療機関、訪問看護ステーション	13名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会報告 ・社会資源の情報共有 ・事例検討 ・相談支援事業所受け入れ状況確認及び集約

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
令和3年度ハローワーク淀川障がい者合同就職面接会(協力:就労支援部会)	イベント	令和3年12月	当事者	50	淀川区、ハローワーク淀川主催の合同面接会

D 備考

--

令和3年度 活動計画

東淀川区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	東淀川区地域自立支援協議会全体会議(事務局会議含む)			開催頻度			毎月			参加者数		10名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他		
	○	○		○	○	○	○	○	○		○	区身体障害者団体協議会	
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	地域医療と障がい者団体の連携について。 災害時の地域との体制づくり。												

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
居宅介護事業所部会	毎月(コロナウイルスの状況による)	区内居宅介護事業所	10	勉強会、各事業所での情報交換など
相談支援事業所部会	毎月	区役所保健福祉課障がい担当 指定相談支援事業所(風の輪、リーフ、わかくさ、淡路こども園、いちりん、はこぶね、S&Dケアステーション、エフォル、フラットきた) 介護保険事業所(ゆきかぜ)	15	事例検討や制度の学習会を通じて相談員のスキルアップを図る。
精神保健福祉部会	毎月	区内医療機関、基幹相談支援センター、地域活動支援センター、相談支援事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所、ヘルパーステーション、区保健福祉センター	15	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会の実施(チームズ) ・リモート研修会実施 ・事例検討会(各部会より事例提供) ・研修会の準備 ・事例検討会準備
こども部会	毎月	放課後等デイサービス事業所、小学校、相談支援事業所、支援学校、幼稚園、児童発達支援センター	15	幼児期～学童期までの支援を継続的に行えるよう、引きつぎや連携をよりスムーズに行うために学校を含めた関係機関で一緒に話し合いや情報共有を行う。また、不登校の問題、虐待の問題、学校卒業後の進路について等、勉強会や講演会等を行いたい。
就労支援部会	毎月	就労系事業所、就業・生活支援センター、ハローワーク、東淀川支援学校	12	地域協働活動

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
地域医療と福祉との連携	研修会	未定	東淀川区内福祉団体	未定	様々な感染症について基本的な知識を学ぶ。医療と福祉をどのように繋げていくか考える。
災害時の地域の体制づくり	研修会	未定	東淀川区内福祉団体	未定	災害時における区内在住の人たちへの見守りと、緊急対応の体制を考える。

D 備考

マイクロソフトチームズにてリモート開催

令和3年度 活動計画

東成区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	東成区地域自立支援協議会			開催頻度			年3回程度			参加者数		15名程度	
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他		
		○	○				○		○	○	○	○	地域福祉活動サポーター
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・当事者および地域の関係機関・事業者・支援者との会議や勉強会、イベント等を通じ、障がい者への理解の促進や障がい者支援の充実をめざす。 ・障がい者の権利を守り、安心して暮らせる地域づくりをめざし、社会資源にかかる情報発信、支援ネットワーク強化を図る。（地域との交流の場づくり等）												

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター、区内相談支援事業所、地域包括支援センター、在宅医療・介護連携相談支援室、障がい者就業・生活支援センター	20名程度	ネットワーク強化、制度の勉強会、地域移行制度の検証、相談支援制度の検証等
事業所部会	年3回	障がい者基幹相談支援センター、各連絡会代表者（日中支援連絡会、生活支援連絡会、居宅支援連絡会、児童支援連絡会、相談支援連絡会）	10名程度	各種サービス事業所の情報共有、現状把握、課題検討研修会の企画等

C その他の活動（他機関との共催を含む）

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
障がいのいろいろ相談会	相談会	偶数月（年5回）	障がい者およびその家族等	8	地域生活における困りごとや障がい福祉サービス等に関する相談
区民公開講座	イベント	未定	区民、支援者等	100	障がい理解について
東成区障がい者支援連絡会	その他	年6回程度	区内障がい福祉事業所	最大50名程度	指定事業種別ごとの連絡会開催、学習会・研修会の開催、事業所部会との情報共有

D 備考

--

令和3年度 活動計画

生野区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	生野区地域自立支援協議会			開催頻度					7・9・11・1・3月開催		参加者数	20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○	○			○	○		○	○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	○生野区障がい者基幹相談支援センターの運営評価 ○相談支援事業所連絡会年間計画と活動報告 ○見守り相談室の取組みについて ○成年後見制度について ○避難所における感染症対策について ○障がい者・障がい児事業所からの情報共有について ○生野区高齢者・障がい者虐待防止連絡会 ○障がい者虐待について ○個別支援検討会からの報告 ○令和4年度年間計画について(案)											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
生野区相談支援事業者連絡会	毎月	生野区相談支援事業者	20名	・計画相談支援事業所の現状と課題 ・障がい者支援と高齢者支援の連携

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
未定					

D 備考

--

令和3年度 活動計画

旭区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	旭区地域自立支援協議会			開催頻度			2か月に1回			参加者数	18名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
		○				○	○		○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・旭区地域福祉計画に沿った防災支援体制の検討 ・全体総会(和んで座談会含む)を開催し、活動の啓発・周知の推進 ・本会及び各専門部会における認識・課題の共有										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	偶数月(年6回)	基幹・相談支援事業所	21	相談支援体制の連携・強化・スキルアップ、就学・進学なんでも相談会への参画
こども部会	不定期(年4回)	基幹・障がい児通所事業所・教育機関・医療機関・ボランティア団体	23	啓発活動等、就学・進学なんでも相談会の実施、セミナーの開催、教育と福祉の連携
高齢・障がい部会	奇数月(年6回)	基幹・包括・相談支援事業所・ケアマネ事業所	14	高齢・障がい複合的課題の解決に向けたモデル検討 介護保険制度移行ガイドラインのブラッシュアップ
仕事部会	不定期	日中活動系事業所・就ボツ	12	啓発活動、物販の取り組み

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
就学・進学なんでも相談会	相談会	令和3年6月～8月	区民	約50	区内全小学校にて就学・進学にかかる相談会
和んで座談会	イベント	令和3年12月	区民	約200	参画型イベントによる地域課題の意見交換や情報共有
事業所連絡会(児)	その他	不定期	区内障がい児通所事業所	約20名	他事業所との連携、情報交換

D 備考

--

令和3年度 活動計画

城東区地域自立支援協議会

A 全体会

名称	運営会議	開催(予定)月					不定期(年4回)			参加者数	60名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
		○	○	○		○	○	○	○	○	
今年度の主なテーマ・議題	各部会からの報告を受け、情報共有を行い、課題について話し合う。										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
地域活動部会	月1回開催	区障がい者基幹相談支援センター、生活介護事業所、当事者団体、区社協、区保健福祉センター保健福祉課	15名程度	街頭募金活動、防災関連事業、地域との交流事業(ピアフェスタ、SARUGAKU祭)、障がい者交流会
相談支援部会	月1回開催	相談支援事業所	25名程度	区内相談支援事業所間の連携 区内計画相談支援事業所の選定・調整 ストレングス手法を用いて、相談支援員の質の向上
就労部会	月1回程度開催	就労支援継続事業所、区障がい者基幹相談支援センター、支援学校	10名程度	事業所説明会、城東区内社会資源集作成、現場職員交流会
居宅介護部会	月1回程度開催	居宅介護事業所	5名程度	研修、グループワーク
当事者部会	月1回程度開催	当事者団体	5名程度	講演会、交流会
地域生活部会	月1回程度開催	居宅介護事業所、生活介護事業所、相談支援事業所	5名程度	地域生活について情報収集、地域生活の現状把握と支援する側の質の底上げ、広報活動
児童部会	年8回開催	児童発達支援、放課後デイサービス事業所	15名程度	ケース勉強会、事業所紹介用パンフレット作成

C その他の活動(部会主催、他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
ピアフェスタ	イベント	未定	当事者	約100	ピープルファースト
SARUGAKU祭	イベント	11月21日	市民	約4000	パラスポーツ体験、当事者との交流(予定)

D 備考

--

令和3年度 活動計画

鶴見区地域自立支援協議会

A 全体会

名称	鶴見区地域自立支援協議会					開催(予定)月				7月、11月、3月		参加者数	15名程度	
参画機関	障がい当事者	障がい当事者家族の会	障がい者相談支援事業者	障がい福祉サービス事業者	鶴見区社会福祉協議会	障がい者就業・生活支援センター	障がい基幹相談支援センター	鶴見区役所				その他		
	○	○	○	○	○	○	○	○						
今年度の主なテーマ・議題	・活動計画作成、活動内容の中間振り返り、活動内容の振り返り													

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
相談支援部会	毎月	区内計画相談支援事業所、区基幹相談支援センター、北部就労・生活支援センター	10名程度	制度や相談支援技術の勉強会、事業所選定会議
事業所部会	年3回	区内障がい者支援事業所等	50名程度	令和2年度開催延期分「福祉サービス等報酬改定」をテーマに勉強会 令和3年度「勉強会・交流会・納涼祭・イベント」開催検討
事業所部会(運営委員会)	毎月(部会開催月は除く)	区内障がい者支援事業所等	9名	

C その他の活動(部会主催、他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
鶴見区障がい者基幹相談支援センター自主事業への共催	研修会		未定	未定	未定

D 備考

--

令和3年度 活動計画

阿倍野 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	開催頻度						5月、R4.3月			参加者数	15名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
		○	○				○		○		
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	・運営会議、各部会間の情報の共有を図るためのしくみづくり ・新たな社会資源の構築、情報発信 ・地域連携における、関係機関との連携強化(病院・学校・自治会等) ・近隣6区(東住吉区・住吉区・平野区・西成区・住之江区・阿倍野区)と特別支援学校(住之江・東住吉・平野)との連携の強化										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営会議	年10回	区基幹相談支援センター 区内障がい事業所	13	事例検討後の課題を共有システム作り。部会間の情報集約と共有、本会の運営。
相談支援部会	偶数月、奇数月は勉強会	区基幹相談支援センター、区内相談支援事業所、障がい児相談支援事業所	20	・相談支援の啓発活動・関係機関との連携強化・地域課題の抽出
日中系部会	奇数月	区内日中活動系事業所(障がい者のみ)	20	・横のつながりを強化する・相談支援事業所との連携の強化・特別支援学校とのつながり・連携の構築・当事者発啓発活動・課題の抽出
障がい児部会	毎月(8月を除く)	区基幹相談支援センター、区内日中活動系事業所(障がい児のみ)、区内障がい児相談支援事業所	20	事業所紹介冊子の更新。・学校連携・事業所間連携・スキルアップ・地域への参加
研修ワーキンググループ	随時	区基幹相談支援センター、各部会代表	6	事業所連絡会、研修会の開催準備、運営。
どこいこ?見つけるフェスタワーキンググループ	随時	区内日中活動系事業所	10	どこいこ?見つけるフェスタの開催準備、運営。

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
日中どこいこ?見つけるフェスタ	イベント	11月	区民、日中活動系事業所(児・者)、相談支援事業所	100	障がい者、児、その家族、支援者を対象とした日中系事業所、相談支援事業所による説明会。
事業所連絡会	その他	7月、1月	区内障がいサービス事業所	60	区内障がい事業所の研修、情報交換を目的とした連絡会
障がい者何でも相談会	相談会	毎月(4月、1月を除く)	市民、区内相談支援事業所	月1~2名	区役所において相談支援事業所が持ち回りで担当し障がいに関する相談を受ける
ハローワークでの相談会	相談会	奇数月	市民、区内相談支援事業所	月10~20名	ハローワークにて相談支援事業所が持ち回りで担当し障がいに関する相談を受ける
障がい・高齢合同研修会	研修会	未定	障がい支援機関 高齢者支援機関	80	
住之江特別支援学校合同説明会	イベント	未定	住之江校区内日中系事業所	14(阿倍野区)	住之江特別支援学校校区(3区)が合同で日中系事業所説明会を実施し生徒の進路に役立ててもらおう

D 備考

--

令和3年度 活動計画

住之江区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	全体会	開催頻度					年1回	参加者数	25名程度		
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○	○	○	○	○	
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	地域課題、困難事例の対応・支援者のスキルアップ、ネットワーク構築のための勉強会や研修会開催										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営幹事会	偶数月開催	各部会代表者	15	協議会活動の課題整理、統括
事業所連絡会	奇数月開催	広く障がい全般に関わる事業所、作業所、就業支援センター	25	事業所間の連携、情報共有、地域のネットワークづくり
精神保健福祉ネットワーク部会	毎月開催	精神保健福祉関係の事業所、作業所、就業支援センター	12	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくり
子ども部会	奇数月開催	障がい児関係の事業所、作業所	10	情報共有、ケース検討会によるスキルアップ、地域のネットワークづくり
相談支援部会・地域支援部会	毎月開催	障がい関係の事業所、作業所、就業支援センター等	15	なんでも相談会開催、困難事例のケース会議
当事者部会	随時開催	当事者を中心とした事業所等	11	当事者間の情報共有、防災への取り組み
生きがい部会	イベントを中心に開催	障がい関係の事業所、作業所、就業支援センター等	-	地域の社会資源の活用・改善検討、すみのえハートスタジアム開催
就労支援部会	随時開催	就労支援関係の事業所、作業所、就業支援センター、学校、保健師等	20	情報共有、地域のネットワークづくり、日中活動ガイドブックの改訂、事業所紹介

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
勉強会・研修会	研修会	随時	事業所等		
すみのえハートスタジアム	イベント	R3.5.15予定だったが中止	地域住民、事業所等		パフォーマンス、活動紹介、出店 など

D 備考

運営幹事会や各部会、また研修会等においては新型コロナウイルス感染予防対策の観点から、オンライン会議の開催も進めていく。

令和3年度 活動計画

住吉 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	住吉区地域自立支援協議会総会			開催頻度			年1回			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○					○		○	○	○	
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度活動報告及び令和3年度活動予定 ・区障がい者基幹相談支援センター評価 ・各部会からの活動報告や課題報告 ・情報提供・意見交換 											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
事務局会議	月1回	障害福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型、就業生活支援センター、学識経験者、見守り相談室、区役所	各15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者の暮らし何でも相談」について、広報すみよしを活用して区民への周知に努める。 ・年4回の研修会について、テーマの選定や内容についての議論。 ・トイレ貸しますマップの更新と冊子作製
相談支援部会	概ね月1回	区障がい者基幹相談支援センター、指定相談支援事業所、見守り相談室、区役所	各25名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・制度等の情報提供、各事業所状況の把握、各事例相談や社会資源の情報交換、報酬改定にかかる課題集約
グループホーム部会	2か月に1回	共同生活援助事業所、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型	各15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム運営に関する課題の共有、学習会等の開催や、世話人や支援員の交流研修等の実施。
日中活動支援部会	概ね2か月に1回	日中活動事業所(生活介護・就労継続A、就労継続B・就労移行支援・自立訓練)、区障がい者基幹相談支援センター、見守り相談室	各20名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所間の作業内容の共有・製品、作業アイデアの創作・コロナ禍の活動状況の課題共有、情報交換、顔の見える関係づくり。
精神保健福祉ネットワーク部会	年3回程度	医療関係者、訪問看護事業所、障害福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、地域生活支援センター生活支援型、就業生活支援センター、区役所	各15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・月3回の困難事例について対応策を検討し、社会資源などの情報を共有する ・精神保健福祉、疾病などの研修会を開催する。
こども部会	概ね2か月に1回	障がい児福祉事業所関係、区障がい者基幹相談支援センター、見守り相談室、教育関係者	各15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な立場の人を招いての学習会を実施。こどもを取り巻く諸課題についての意見交換を行う。

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
事業所連絡会	研修会	6月、9月、11月、2月	区民、福祉事業所関係	各50名程度	福祉課題等を中心とした区民や事業者向けの啓発学習会。
なんでも相談	相談会	毎月第4水曜日 11:00～14:00	障がい者児、その家族や関係者等	各5組程度	障がいを持つ当事者やその家族、関係者を対象とした相談会を実施。
事例検討会	事例検討	毎月第1金曜日 10:30～12:00	福祉事業所	各15名程度	困難事例について対応策を検討し、社会資源などの情報を共有する。

D 備考

--

令和3年度 活動計画

東住吉 区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	本会議			開催頻度			年3回			参加者数	20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○	○		○		
今年度の主なテーマ・検討課題等	令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、次年度予算、各部会の活動報告、全体会の検討、事例検討 他										

名称	全体会			開催頻度			年1回			参加者数	100名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他
	○	○			○	○	○	○	○		
今年度の主なテーマ・検討課題等	新型コロナウイルス感染拡大状況により、今年度は講演会等の開催未定。状況に応じて、協議会活動の広報誌掲載に切替。										

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
事務局会議	毎月	区障がい者基幹相談支援センター 地域活動支援センター 区内事業所 障がい者就業・生活支援センター 区社会福祉協議会 区保健福祉課	12名	各部会活動報告、令和3年度活動計画、地域課題、事業所マップ発行 他
相談支援部会	各月第1・2・4月曜日	区内相談支援事業所	約8～17名	相談支援利用希望に対する選定会議、研修会、地域課題、事例検討
子ども部会	運営委員会年8回 学習会年3回程度 事業所見学会年2回	区内障がい児通所事業所 保育所、幼稚園、小中学校、支援学校	約10名 約30～50名	研修会(感染症対策のため講義形式)、事業所情報集発行 ほか 事業所見学会
日中活動系連絡会	運営委員会年2回程度 研修会・勉強会	区内日中活動事業所	約10名 約20～30名	研修会・合同事業所説明会(感染症対策のため手法は要検討) ほか (事業所見学会は中止 区民フェスは未定)
居住系事業所連絡会	年2回	グループホーム、ショートステイ事業所	約10～15名	対面またはオンラインを活用し研修会を開催
当事者部会	年1回～2回	日中活動事業所・利用者 他	約25名	対面またはオンラインを活用し研修会を開催
訪問系連絡会(中止予定)	未定	区内訪問系サービス事業所	未定	感染症対策のため、事例検討会との連動実施は中止予定
事例検討会	年2回程度	区内相談支援事業所、障がい児通所事業所、日中活動事業所、居住系事業所、派遣事業所	約20～40名	講演・事例検討会 ほか(感染症対策のため手法は要検討)

C その他の活動(部会主催、他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
「障がいのある方たちの事業所マップ」作成	その他	7月～1月作成	障がい児関係施設利用者 希望者等	1000部	区内障がい者関係事業所の所在地、事業内容を掲載したマップの作成、配布による周知
地域自立支援協議会・支援学校連携会議	その他	年4回程度(未定)	学校・協議会関係者	約20名	学校教員に向けた研修会、地域情報の集約等

D 備考

--

令和3年度 活動計画

平野区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	運営委員会			開催頻度			偶数月(年6回)			参加者数		20名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
	○	○				○		○	○			
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢分野との連携システム構築 ・平野区福祉マップ作製 ・障がい者の災害時対応 											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 2ヶ月(偶数月)に1度 ・全体会議 3月の土曜日 	区内障がい福祉サービス事業所 区保健福祉センター 区障がい者相談支援センター 区社会福祉協議会 南部就労支援センター 地域活動支援センターもくれん 等	15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会定期開催 ・各部会報告 ・行事参加 ・各種会議参加
相談事業部会	毎月開催 (第3金曜日)	区内の相談支援事業所 平野区障がい者相談支援センター 地域活動支援センターもくれん 中央・南部就業・生活支援センター 職リハ総合相談室 大阪府立東住吉支援学校 等	15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢分野との連携システム構築 ・選定にかかる協議等 <ul style="list-style-type: none"> ①計画相談空き状況 ②近況報告・意見交換等 ③相談支援各事業所実施状況確認 ④情報交換(情報の共有) ・東住吉特別支援学校通所事業所説明会 ・定例会
日中活動部会	年に数回	区内の日中活動系事業所 他	15名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・平野区福祉マップ作製 ・意見交換交流会等 ・東住吉特別支援学校通所事業所説明会 ・定例会
研修部会	年に数回	区内の日中活動系事業所 他	20名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会開催 ・研修講演:当事者から学ぶ
居宅事業部会	3ヶ月に1度 (6・9・12・3月)	区内の居宅事業サービス事業所 他	40名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会、意見交換交流会等 ・区内居宅事業所の協力関係の構築 ・諸課題の共有と解決に向けた取組み ・障害当事者や相談事業所にとっての利便性の向上
当事者部会	毎月	区内居住の障がい当事者	10名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の災害時対応、交流会開催など ・定例会

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
区政会議	その他	年に3~4回	地域団体、公募選定 等	1	・障がい者の視点から、住みよいまちづくりの意見交換を行う。
安心安全フェスティバル	イベント	10月第2土曜日(未定)	区民	15名程度	・雑貨・飲食店の出店参加し、啓発活動を行う。
区民まつり	イベント	10月第4土曜日(未定)	区民	未定	・啓発活動を行う。
長吉地域支援者交流会	相談会	年に数回	地域の当事者・家族・支援者	数名	・交流座談会

D 備考

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応により、大半が休会となり、具体的な検討が行えていないため、令和2年度の内容を準用する。

令和3年度 活動計画

西成区地域自立支援協議会

A 協議会本会議

名称	西成区障がい者自立生活支援調整協議会						開催頻度			6月	参加者数	28名程度
参画機関	障がい福祉事業所	障がい当事者	ボランティア団体	高齢福祉機関	子育て・教育機関	就労関係機関	保健・医療機関	見守り相談室	区社協	地域団体・住民	その他	
		○	○			○	○	○		○		○
今年度の主な活動テーマ・検討課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援調整チーム代表者会議に挙げる令和2年度意見書についての確認、審議を行う ・区相談支援センターの運営評価について審議する ・各専門部会の代表より報告を受け、活動内容、活動計画について確認する 											

B 部会

名称	開催頻度	参画機関	参加者数	今年度の主な活動
運営委員会	毎月	区基幹相談支援センター、各専門部会代表、障がい福祉事業所、地活センター、区社協等	15	各専門部会からの開催報告・意見聴取・情報共有、各専門部会から挙げられた西成区における課題の集約・検討、専門部会全体報告会・研修会の調整
専門部会全体会	年2回程度	下記専門部会参画機関	73	各専門部会からの報告会、全体研修会
相談支援部会	年10回程度	区基幹相談支援センター、区内相談支援事業所、地活センター等	34	制度や相談支援技術の勉強会、相談員同士の連携強化、事業所選定
日中活動系事業所部会	年6回	地活センター、障がい者施設、生活介護事業所、就労継続支援事業所等	21	西成区内の日中活動系事業所の顔の見える関係づくりを通じてネットワークを構築し、他分野(相談支援等)との連携を強化。協議会に未参画の事業所への参加促しを図り、地域課題の抽出や地域ストレングスを把握。事例検討や事業所運営における課題などスキルアップの取り組み内容の検討。
就労系事業所部会	年6回	就業・生活支援センター、職業安定所、地活センター、就労継続支援事業所等	6	事業所情報の共有、社会資源の確認、参加事業所の開拓
こども部会	年4回	区内障がい児相談支援事業所、中学校、人権協会、教育委員会等	9	「共に学び、共に育ち、共に生きる」をテーマに3か年計画で検討を行う保護者ニーズの把握、児の社会資源の広報(情報提供)
地域活動部会	随時開催	区社協、障がい者家族会、障がい福祉事業所等	10	障がいについて理解を深めることを目的とした啓発活動、いきいきふれあい交流会における開催内容の検討等

C その他の活動(他機関との共催を含む)

名称	種別	開催日	対象者	参加者数	内容
あったかハートフェスティバル	イベント	未定	市民	約700	地域で暮らす障がい者への理解を促すための啓発と交流を目的とした区事業への参画
東住吉支援学校日中活動系事業所説明会への参加	イベント	未定	東住吉支援学校卒業予定者及びその家族	保護者約100 日中活動系事業所	東住吉区自立支援協議会から東住吉支援学校で開催の説明会への参加依頼があったもの。区内事業所及び相談支援事業所が参加
住之江支援学校事業所合同説明会(阿倍野区・住之江区・西成区)	イベント	未定	住之江支援学校卒業予定者及びその家族	保護者約50 日中活動系事業所	3区合同自立支援協議会と住之江支援学校が共済し平成30年度に発足。支援学校卒業後の日中活動場所の情報提供。
支援学校『教員向け』研修	研修会	未定	東住吉支援学校・住之江支援学校・平野支援学校の教員		6区自立支援協議会・3支援学校連携会議にて開催を予定。
区身体障害者団体協議会主催ボウリング大会	イベント	未定	区内在住の障がい者	募集60名	主催となる区身体障害者団体協議会の委員高齢化に伴う開催運営協力

D 備考

--